

院内掲示

平成18年3月6日付厚生労働省告示第107号に基づく「厚生労働大臣の定める掲示事項」は下記のとおりです。

令和 8 年 10 月 1 日

【入院基本料に関する事項】			
一般病棟では、一般病棟入院基本料(急性期一般病棟B)の承認を受けております。 入院患者様10人に対し1人以上の看護職員を配置しています。 時間帯毎の看護職員の配置は各病棟に掲示しております。 また急性期看護補助体制加算の届出を行っており、入院患者様25人に対し1人以上 夜勤帯は50人に対し1人以上の看護補助者を配置しています。 療養病棟では、療養病棟入院基本料1の承認を受けております。 入院患者様20人に対し1人以上の看護職員を配置しています。 時間帯毎の看護職員の配置は各病棟に掲示しております。 回復期リハビリテーション病棟では、回復期リハビリテーション病棟入院基本料1の承認を受けております。 入院患者様13人に対し1人以上の看護職員を配置しています。 時間帯毎の看護職員の配置は各病棟に掲示しております。			
【 厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに調整係数及び機能評価係数に関する事項 】			
DPC対象医療機関		医療機関別係数	1.524
内訳： 基礎係数:1.0583		機能評価係数Ⅰ :0.3336	機能評価係数Ⅱ :0.0803 救急補正係数:0.0518
【関東厚生局への届出事項】			
当院では下記の事項を実施するにあたり、厚生労働大臣の定める施設基準に適合している旨を近畿厚生局長に届出している保険医療機関です			
急性期病院B一般入院料	医師事務作業補助体制加算(1)20対1	看護職員夜間配置加算処遇改善評価料(38)	継続的に賃上げに係る取り組みを実施している保険医療機関の基準
看護・多職種協働加算2	医療安全対策加算1	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)	婦人科特定疾患治療管理料
療養病棟入院基本料(1)	診療録管理体制加算1	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
回復期リハビリテーション病棟入院料(1)	認知症ケア加算1	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料に規定する持続陽圧呼吸療法充実管理	CT撮影及びMRI撮影
入院時食事療養費(Ⅰ)・入院時生活療養(Ⅰ)	入退院支援加算1	腎代替療法診療体制充実加算	神経学的検査
療養病棟療養環境加算(Ⅰ)	看護職員夜間配置加算(16対1 イ)	人工腎臓	ペースメーカー移植術、交換術
療養環境加算	感染防止対策加算2	導入期加算1	ヘッドアップティルト試験
データ提出加算(2・ロ)	急性期看護補助体制加算	透析液水質確保加算(2)	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算
重症者等療養環境特別加算	薬剤管理指導料	時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	手術時間外・休日・深夜加算1
救急医療管理加算	医療機器安全管理料1	下肢末梢動脈疾患指導管理加算	
超急性期脳卒中加算	無菌製剤処理料	喘息治療管理料	
せん妄ハイリスク患者ケア加算	検体検査管理加算(Ⅰ Ⅱ)	精神疾患診療体制加算	
地域支援・医薬品供給対応体制加算2	輸血管理料2	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	
救急時医療情報取得加算	麻酔管理料(1)	輸血適正使用加算	
電子的診療情報連携体制整備加算1(入院料)	救急患者連携搬送料2	胃瘻増設術	
電子的診療情報連携体制整備加算2(初・再診)	地域医療体制確保加算1	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	
救急外来医学管理料2及び救急外来緊急検査対応加算2	外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	保健医療機関間の連携による病理診断	
トリアージ体制加算	入院ベースアップ評価料(89)	酸素単価	

【明細書の発行状況に関する事項】

当院では、医療の透明化や患者様への情報提供を積極的に推進していく観点から、平成22年4月1日より領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、平成22年4月1日より明細書を無料で発行しております。なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

【電子的診療情報連携体制整備及び電子処方せんについて】

当院は医師等が診察を実施する診察室等においてオンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診察を行う医療機関である。

又、医療DXを通じて質の高い医療提供できるようマイナ保険証促進、電子処方せんの発行を行っている医療機関であります。

※電子処方せんは診療科制限あり及び厚生労働省ホームページ 電子処方箋利用 参加医療機関・薬局リスト(2026.3.29)掲載済み。

病院発行診断書	4,400円	カルテ等開示金額	
(コピー)	2,200円	手数料	3,300円
入院証明書	6, 600円	CD-R	2,750円／枚
死亡診断書	6, 600円	松葉杖の貸し出し(保証金)	5,000円
(コピー)	3, 300円	付き添い寝具	330(1日につき)
エンゼルケア(死後処置料)	12, 000 円	施設入所用診断書(検査あり)	16, 500円
領収証明書・通院証明書	550円	施設入所用診断書(検査なし)	6, 600円
治癒証明書・通学許可書類	550円	後遺障害診断書	16, 500円
		身体障害者診断書・意見書	16, 500円
		(更新・等級変更等)	6, 600円

各種予防接種料金は、別紙参照ください

衛生材料費 施設管理費(冷暖房費など)につきましては徴収いたしません

特別の療養環境の提供(税込)

	3階(一般病棟)	4階(一般病棟)	5階(療養病棟)	6階(回復期リハビリ病棟)
二人部屋(1, 650円)	305・322			
個室(4, 400円)	327・328	430		
個室(5, 500円)	307・308・310・311・312	408・410・411・412・413		
	313・315・316・325・326	415・416・417・426・427・428		
特別室(8, 800円)	306・323	407		
個室(4, 320円)			508・510・511・512	608・610・611・612・613・615
			526・527・528・530	616・617・626・627・628
特別室(7, 020円)			507・525	625
個室(1, 620円)				606・623

入院期間が180日を超える入院

入院医療の必要性は低いが、事情により長期にわたり入院している患者への対応を図る観点から、180日を超える入院については、患者の自己の選択によるものとして、その費用を患者から徴収することができるものであり、180日以降の入院料及びその療養に伴う世話、その他の看護に係る料金として、1日につき、1, 100円を徴収いたします。

【手術に関する事項】 医科点数表第2章第10部手術の通則の5及び6に掲げる手術の施設基準 当院は、次の事項を満たしている医療機関です。		
手術〔医科点数表第2章第10部手術の通則の5に掲げる手術を含む当該保険医療機関において実施するすべての手術〕を受けるすべての患者に対して、当該手術の内容、合併症及び予後等を文書を用いて詳しく説明を行い、併せて、患者から要望のあった場合、その都度手術に関して十分な情報を提供している。 上記により説明した内容について、患者に文書（書式様式は任意）で交付するとともに、当該交付した文書を診療録に添付している。 胸腔鏡又は腹腔鏡を用いる手術を行う際は、速やかに開胸手術や開腹手術に移行できる体制を整えている。 関連学会から示されているガイドライン等を踏まえ、手術適応等の治療方針についての検討を適切に実施している。 胸腔鏡又は腹腔鏡を用いる手術については十分な経験を有する医師が配置されている。		
以下、令和7年1月1日から令和7年12月31日の間における手術件数		
区分1に分類される手術		
ア、頭蓋内腫瘍摘出術など		3 件
イ、黄斑下手術など		0 件
ウ、鼓膜形成術など		0 件
エ、肺悪性腫瘍手術など		0 件
オ、経皮的カテーテル心筋焼灼術		0 件
区分2に分類される手術		
ア、靱帯断裂形成手術など		0 件
イ、水頭症手術など		2 件
ウ、鼻副鼻腔悪性腫瘍手術など		0 件
エ、尿道形成術など		0 件
オ、角膜移植術など		0 件
カ、肝切除など		0 件
キ、子宮附属器悪性腫瘍手術など		0 件
区分3に分類される手術		
ア、上顎骨形成術など		0 件
イ、上顎骨悪性腫瘍手術など		0 件
ウ、バセドウ甲状腺全摘術		0 件
エ、母指化手術など		0 件
オ、内反足手術など		0 件
カ、食道切除再建術など		0 件
キ、同種死体腎移植術など		0 件
区分4に分類される手術		
胸腔鏡下、腹腔鏡下手術など		137 件
その他の区分に分類される手術		
ア、人工関節置換術		15 件
イ、乳児外科施設基準対象手術		0 件
ウ、ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術		0 件
エ、冠動脈 大動脈バイパス移植術及び体外循環を要する手術		0 件
オ、経皮的冠動脈形成術	1) 急性心筋梗塞に対するもの	0 件
	2) 不安定狭心症に対するもの	0 件
	3) その他のもの	1 件
オ、経皮的冠動脈形成術 （特殊カテーテルによるもの）	1) 高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの	0 件
	2) エキシマレーザー血管形成用カテーテルによるもの	0 件
オ、経皮的冠動脈粥腫切除術		0 件
オ、経皮的冠動脈ステント留置術	1) 急性心筋梗塞に対するもの	0 件
	2) 不安定狭心症に対するもの	0 件
	3) その他のもの	7 件